

第13回 有毒微生物国際シンポジウム

リスク分析と食品安全へのアプローチ

有毒微生物およびその毒素による食品汚染を対象とし、それらに起因する健康被害の発生の防止に関連したシンポジウムです。

開催日時

2024.9.17 (火) ▶ 18 (水)

17日/9:30~18:00 18日/9:30~17:45 開催

【会場受付（両日）/9:00~9:30】

使用言語
英語



ハイブリッド開催（対面+Zoomによるリアルタイム配信）

当日会場/星陵会館（東京都千代田区永田町2-16-2）

参加費

無料

お申込み締切

9月6日 (金)

下記URLまたは右のQRの
ウェブページからお申し込みください。
<https://nws.stage.ac/istm13th/>



■主催

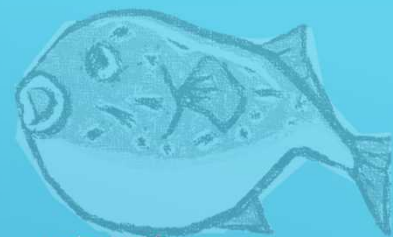
天然資源の開発利用等に関する日米会議 有毒微生物専門部会 日米合同部会
（事務局 厚生労働省 食品監視安全課 食中毒被害情報管理室）

■問い合わせ先

第13回有毒微生物国際シンポジウム事務局（株式会社ステージ内）

TEL：03-5917-0203 E-mail：13thsymp_support@stage.ac

プログラム概要 (敬称略)



1日目

9月17日(火)
9:30~18:00

セッション1 特別講演

中島 春紫 (明治大学 農学部)

セッション2 水産食品の自然毒

松嶋 良次 (国立研究開発法人 水産研究・教育機構)
Jonathan Deeds (米国食品医薬品局 (FDA))
辰野 竜平 (国立研究開発法人 水産研究・教育機構)

セッション3 食品由来のウイルス

Christine F Yu (米国食品医薬品局 (FDA))
上間 匡 (国立医薬品食品衛生研究所)
遠矢 真理 (国立医薬品食品衛生研究所)

セッション4 マイコトキシンの分析

Lauren Posnick Robin (米国食品医薬品局 (FDA))
中川 博之 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
吉成 知也 (国立医薬品食品衛生研究所)

セッション5 マイコトキシン及び菌類

渡辺 麻衣子 (国立医薬品食品衛生研究所)
Matthew D. Lebar (米国農務省 (USDA))
古川 智宏 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)

セッション6 分析の課題

Christina C. Tam (米国農務省 (USDA))
岡田 由美子 (国立医薬品食品衛生研究所)
山崎 栄樹 (国立医薬品食品衛生研究所)
小関 成樹 (北海道大学 農学部)

セッション7 食品由来の細菌

Heather Carleton (米国疾病予防管理センター (CDC))
渡部 綾子 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
新井 沙倉 (国立医薬品食品衛生研究所)
高橋 肇 (東京海洋大学)

セッション8 食中毒事件及び疫学

Matthew Wise (米国疾病予防管理センター (CDC))
大西 貴弘 (国立医薬品食品衛生研究所)
八幡 裕一郎 (国立感染症研究所)

セッション9 特別講演

鈴木 敏之 (国立研究開発法人 水産研究・教育機構)

2日目

9月18日(水)
9:30~17:45